

製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゅ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つける  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！

## SUGINO 主軸30番 小型・横型MC登場

# 小型・横形MC「SELF-CENTER SC-H30a」開発 工具段取り替え時間削減、工程集約で生産性向上 2022年11月より日本、北米、欧州、アジアで販売

### 精密部品加工に最適 SELF-CENTER 「SC-H30a」

株式会社スギノマシン(富山県滑川市、社長：杉野 良暁氏)は、主軸30番の横形マシニングセンタの新製品「SELF-CENTER(セルフセンタ)SC-H30a」を開発した。

同機は、11月8日から東京ビックサイトで開催される「JIMTOF2022」に出品を予定しているほか、2022年11月より販売を開始する。

### SELF-CENTER 開発背景

スギノマシンは、1986年に「SELF-CENTER」を開発。以来、立形や横形、テーブル移動型からコラム移動型までの多彩な機械構成バリエーションマシンをシリーズ機として開発、製造し、自動車関連産業をはじめとする幅広い産業分野の精密部品加工市場に供給し好評を得ている。

同社が開発、製造する「SELF-CENTER」シリーズは、“小物部品には小型マシンを”をコンセプトに、約半世紀にわたり、顧客ニーズに適したマシニングセンタを設計・製造し、市場の高い評価を得てきた。

近年、精密部品加工現場においては、産業変革に伴いより効率的な生産方式が求められる。同社はそうした市場の状況に応え、これまでのカスタム対応の経験やノウハウを活かし、新たな基軸となる「SELF-CENTER」シリーズを開発している。

今回、市場投入する新製品の小型・横形マシニングセンタ「SELF-CENTER SC-H30a」も、現況の部品加工の課題解決し、生産性向上に貢献する。

### 工具段取り替え時間削減 工程集約で生産性向上

新製品の「SELF-CENTER SC-H30a」は、ツールマガジンに最大70本の工具が収納可能(オプション)。ワーク毎の工具をセットしておくことで工具段取り替え時間を削減できる。

また最大450mmのロングツールが使用可能(オプション)で、深穴加工工程を集約可能など、工具段取り替え時間削減、工程集約で生産性向上を実現できる。

### 省人化、自動化に対応

同機はセンタトラフの採用とテーブル周辺に配線・配管を設置しないことで、切り屑排出性が向上。切り屑トラブルを軽減し、安定稼働を可能にする。また、天井シャッタ、サイドシャッタをオプションで設定。搬送システムとの接続が容易で自動化対応に適している。

「SELF-CENTER SC-H30a」の主な用途としては、部品の精密加工に適している。

### 販売価格及び地域

- ◆販売開始時期：2022年11月。
- ◆販売価格：1,500万円(税別)～。
- ◆販売地域：日本、北米、欧州、アジア。
- ◆初年度販売目標：50台を見込んでいます。

### 主な仕様

- ◆主軸先端形状：BBT30
- ◆主軸回転速度：Max.12,000min-1
- ◆外観寸法：幅1,500mm、奥行3,210mm、高さ2,280mm
- ◆各軸ストローク：X軸500mm、Y軸400mm、Z軸500mm

### スギマシン 会社概要

- ◆会社名：株式会社スギノマシン

- ◆代表者：代表取締役社長 杉野良暁
- ◆本社所在地：〒937-8577 富山県滑川市栗山2880番地
- ◆TEL：(076)477-2555(代)
- ◆創業：1936年3月1日
- ◆主な事業：高圧ジェット洗浄装置、超高压水切断装置、原子力発電保守用機器並びに廃炉機器、湿式・乾式微粒化装置、ドリリングユニット、タッピングユニット、マシニングセンタ、拡管工具・装置、抜管装置、鏡面仕上工具、バイオマスマノファイバー、産業用ロボット等の開発、設計、製造、販売。

(※資料提供：スギノマシン)



■スギノマシンJIMTOF2022出展ページ→ <https://www.sugino.com/soshiki/1/jimtof2022.html>  
■スギノマシンURL→ <https://www.sugino.com/>